



# 二葉だより

令和4年3月臨時号  
墨田区立二葉小学校  
校長 山崎 隆



## 令和3年度 学校評価に関するアンケート集計結果(お知らせ)

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。  
さて、昨年12月に皆様にご協力いただきました学校評価に関するアンケートの結果を、お知らせいたします。385人分(コードによる回答353人分、紙面による回答32人分)の回収で、回収率は、60%でした。ご回答いただき、ありがとうございました。なお、コロナ禍のため、答えづらい設問もあり、ご迷惑をおかけしました。  
集計結果、並びに、自由記述欄に多かった意見に対する学校の考えを記載いたしました。ご意見を参考に、令和4年度の教育活動に活かしてまいります。

### I アンケート結果

設問	■とても思う ■そう思う ■あまり思わない ■全く思わない ■分からない					3年度	2年度	A	B	C	D	E	肯定的評価の変化
1	42.2% 51.3% 50.0%					42.2	44.0	42.2	51.3	5.7	0.3	0.6	≡
2	16.1% 61.2% 22.4%					16.1	18.3	16.1	61.2	22.4	0.0	0.3	≡
3	24.4% 64.6% 10.0%					24.4	23.2	24.4	64.6	10.8	0.3	0.0	≡
4	33.7% 46.7% 17.3%					33.7	30.2	33.7	46.7	17.3	2.3	0.0	↗
5	23.2% 60.3% 30.2%					23.2	20.6	23.2	60.3	3.7	0.6	12.2	≡
6	25.2% 60.1% 20.5%					25.2	27.2	25.2	60.1	2.5	0.3	11.9	↘
7	20.4% 60.1% 40.5%					20.4	16.2	20.4	60.1	4.5	0.6	14.4	↗
8	23.8% 59.8% 30.1%					23.8	20.1	23.8	59.8	3.1	0.0	13.3	≡
9	9.3% 38.5% 6.9%					9.3	9.6	9.3	38.5	6.5	0.8	44.8	↗
10	20.1% 59.2% 6.8%					20.1	20.8	20.1	59.2	6.8	0.6	13.3	↗
11	34.6% 60.6% 30.1%					34.6	29.0	34.6	60.6	3.1	0.0	1.7	↗

「肯定的評価」は「Aとても思う」と「Bそう思う」を合わせたもの。  
昨年度との比較で、3ポイント以上の変化が見られた項目には矢印が、3ポイント以内の変化には≡を付しています。

【設問1~4】学校生活について  
1、3、4の項目で、8割以上の肯定回答をいただきました。コロナ禍ではありますが、引き続き充実した学校生活のために力を尽くして参ります。  
あいさつについての評価は、昨年度より微減でした。様々なご意見をいただいております。気持ちのよいあいさつ習慣が身に付けられるように指導していきます。

【設問5~11】教育活動について  
予定していた公開授業が実施できずに、学校としても残念なところです。そのような中でも、5、6、7、8、11の項目では8割以上の肯定回答をいただきました。日々、学校の様子についてご家庭で話題にさせていただいているおかげかと思えます。  
項目9については、今年度はワークショップを行い、保護者とともに考える時間を設けました。昨年度より肯定回答率は上昇しましたが、さらに工夫した取組を実施してまいります。

設問			A	B	C	D	E	肯定的評価の変化	
12	学校はPTA活動や地域の活動にも、積極的に協力したり支援したりしている。		3年度	26.1	55.8	1.7	0.0	16.4	↗
			2年度	24.8	53.9	2.6	0.2	18.5	
13	「学校公開」「道徳授業地区公開講座」等、開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいる。		3年度	22.7	62.6	4.0	0.6	10.2	≡
			2年度	21.5	63.5	2.8	0.2	11.9	
14	「学校だより(二葉だより)」や「学年だより」、「配信メール」等、学校からの案内やお知らせは、分かりやすい。		3年度	28.6	62.3	7.1	0.6	1.4	≡
			2年度	31.1	60.4	6.8	0.7	0.9	
15	学校ホームページは、学校の教育活動の様子を伝えている。		3年度	13.0	61.2	11.3	0.6	13.9	≡
			2年度	12.6	59.3	13.8	0.5	13.8	
16	電話や学校を訪問した際、学校の対応は適切だと思う。		3年度	37.7	57.2	1.4	0.3	3.4	≡
			2年度	37.7	58.5	1.4	0.5	1.9	
17	学校は、児童の安全に配慮した施設の整備に努めている。		3年度	20.7	63.7	4.2	0.0	11.3	≡
			2年度	22.2	63.0	6.8	0.2	7.7	
18	学校は、毎月の避難訓練や引き取り訓練等を実施し、児童が災害等に対応できるよう指導している。		3年度	25.2	65.4	1.4	0.0	7.9	≡
			2年度	26.2	64.9	3.0	0.2	5.6	

〔設問12～18〕保護者・地域との連携、安全について  
 オンライン会場を設置しての公開授業を実施するなど、できる限りの取組を考えてきました。ご家庭でご覧いただける配信型の公開を行うには、乗り越える壁がいくつかあり、実現できていない現状があります。  
 11月より、coccoアプリを活用した連絡を開始しました。今後、登録率を見ながら、お便り等をメール配信することも検討していきます。  
 個人情報の管理に配慮しながら、児童の様子を発信し、開かれた学校づくりに努めてまいります。

## 2 自由記述欄に多かった意見とそれに対する学校の考え

教職員の取組に対するあたたかいお言葉をいただき、ありがとうございました。一部ではありますが、いただいたご意見に対する学校の考えを記載させていただきます。抜粋するに当たり、一部表現を割愛させていただいているところもあります。ご了承ください。

**〈オンラインを活用した学校公開の実施〉**  
 ・学校公開を工夫して実施してほしい。オンライン配信を検討してほしい。  
 ・学校公開をオンラインで実施してほしい。今の2年生は入学以来、今年、道徳授業地区公開講座しかありませんでした。また、教室のスクリーンで非常に見えにくいものでした。  
 →コロナ禍でなかなか思うように公開ができず、大変申し訳なく思います。オンライン配信については、teams配信等、技術的・システマ的には可能ではあります。一方、肖像権への配慮から、学校外のネットワークに配信されることを避けなければなりません。校内で実施した際、ご自身の端末で撮影してしまいそうな方も見受けられました。教育委員会の考え方に基づき、ブロックの学校とも歩調を合わせながら、よりよい方法を検討し、実現できるように努めてまいります。

**〈担任をフォローする体制について〉**  
 ・担任の先生のサポートができる先生が入るといいなと思います。  
 ・多くの児童に向き合い、個々の児童の対応を担当の先生だけが行うことは無理があると思います。ベテランの先生でさえカリキュラム通りに進めることが難しいとも聞きますが、担任の先生をフォローする人的なフォローはあるのでしょうか。  
 →様々な教育的課題があり、担任としての役割がさらに多様化してきています。こうした状況に柔軟にも対応できる教員の資質の向上を図ることはもちろんですが、教育委員会の制度を活用し、「学校支援指導員」や「スクールサポートスタッフ」を配置し、担任とともに指導にあたっています。また、次年度から高学年では、専科教員を副担任としてクラスに配置することを計画しています。

**〈タブレットの使用について〉**  
 ・使用させたくない時間にも隠れて使用している。使用の仕方についてももっと工夫が必要だと思います。  
 ・親が言っても聞かずに続けていることが多々あるので、担任の先生から言ってくださると助かります。  
 →教育委員会で様々な制限をかけているところではありますが抜け道があるようです。適切な設定について、教育委員会にも声を届けていきます。情報モラルについては、日々の学習の中で指導を繰り返してきているところです。大人も含め社会全体の課題でもありますので、学校でも家庭でも根気強く指導し、子供たちの資質を育てていきたいと考えています。

**〈学校からのお便りについて〉**  
 ・アレルギー対応のため、給食だよりを早めに配付してほしい。  
 ・学校からのお便りがあれこれ出て読みづらい。  
 →月末には多くの配付物があり、分かりづらいところもあったかと思えます。今後、coccoアプリの有効な活用方法を検討し、配付物を減らせるようにしていきます。アレルギー対応等は、個別に栄養士に相談していただくこともできます。

**〈家庭学習や連絡について〉**  
 ・クラスによって宿題の種類・教科の幅・量がだいぶ違っているように思います。また、毎日の宿題と持ち物を1週間分見通してプリントを配付してくださる方が、親としては先を見通せます。先生によっては配っているようですが、そういったばらつきがないようにしてほしいと思います。  
 →学年団でより連携を図るように進めていきます。連絡の方法については、学年の発達段階や、育てようとしている力等、学級経営の方針によっても変わってきます。お子さんの状況に合わせて対応が必要であれば、個別に担任に相談していただくことも可能です。

**〈あいさつの習慣について〉**  
 ・旗当番の際に、ほとんどの子があいさつをしません。同じマンションの別の小学校の子はあいさつをするのに、残念に思っています。  
 ・ほとんどの子たちがあいさつを返さないです。朝の忙しい時間を割いているのに大変失礼です。もう少ししっかり指導すべきだと思います。  
 →月曜朝会の講話や各クラスの学級指導、登校班指導において繰り返し指導をしていっているところです。一方、全ての児童の成果につながる指導となっていないことも、こうしたご指摘から気付かされます。引き続き指導を繰り返し、あいさつの大切さについて説いていきます。そこで、ご家庭や地域の皆様にもお願いなのですが、ぜひ児童の「あいさつしてみよう」という気持ちを引き出し、普段あいさつをしない子がしたときには、大いに褒めてあげてください。その良い連鎖を地域で築き上げていくことを目指していきます。

**〈PTA関係〉**  
 ・PTAの集金方法を見直してほしい。  
 ・学校やPTA主催のイベント案内やお知らせが分かりにくい。  
 →PTAは任意団体であるため、給食費や教材費と同じ扱いでEBシステムを活用することはできません。お忙しい中、学校のためにご尽力いただいているPTAの方々には頭の下がる思いです。その上でよりよい活動につながるように、学校からも意見としてお伝えしていきます。